

「令和8年熊本地震」について（第9号）

地震発生数の多い状態は当分続く

【地震活動の状況と見通し】

最大震度5弱程度以上の地震が発生する可能性は低くなっており、その発生頻度は1ヶ月に1回程度の発生に相当する状況を下回っていますが、この2週間（9月10日～23日）で、最大震度4の地震1回を含め、最大震度1以上の地震が38回発生しています。こうした平常時より地震発生数の多い状態は当分続きます。

なお、9月24日15時00分までに、震度1以上を観測した地震が802回発生しています。

【防災上の留意事項】

7月28日の「令和8年熊本地震」（M7.1、最大震度7）で揺れの強かった地域で復旧活動などを行う場合には、今後の地震活動や気象の状況に十分注意してください。

また、日本国内では、いつどこで規模の大きな地震が発生してもおかしくありませんので、日頃からの地震・津波への備えをお願いいたします。

本件に関する問い合わせ先：	平日（日中）	福岡管区気象台地震火山課	092-725-3609
	夜間・休日	福岡管区気象台地域火山監視・警報センター	092-725-3606
	平日（日中）	熊本地方気象台	096-324-3283

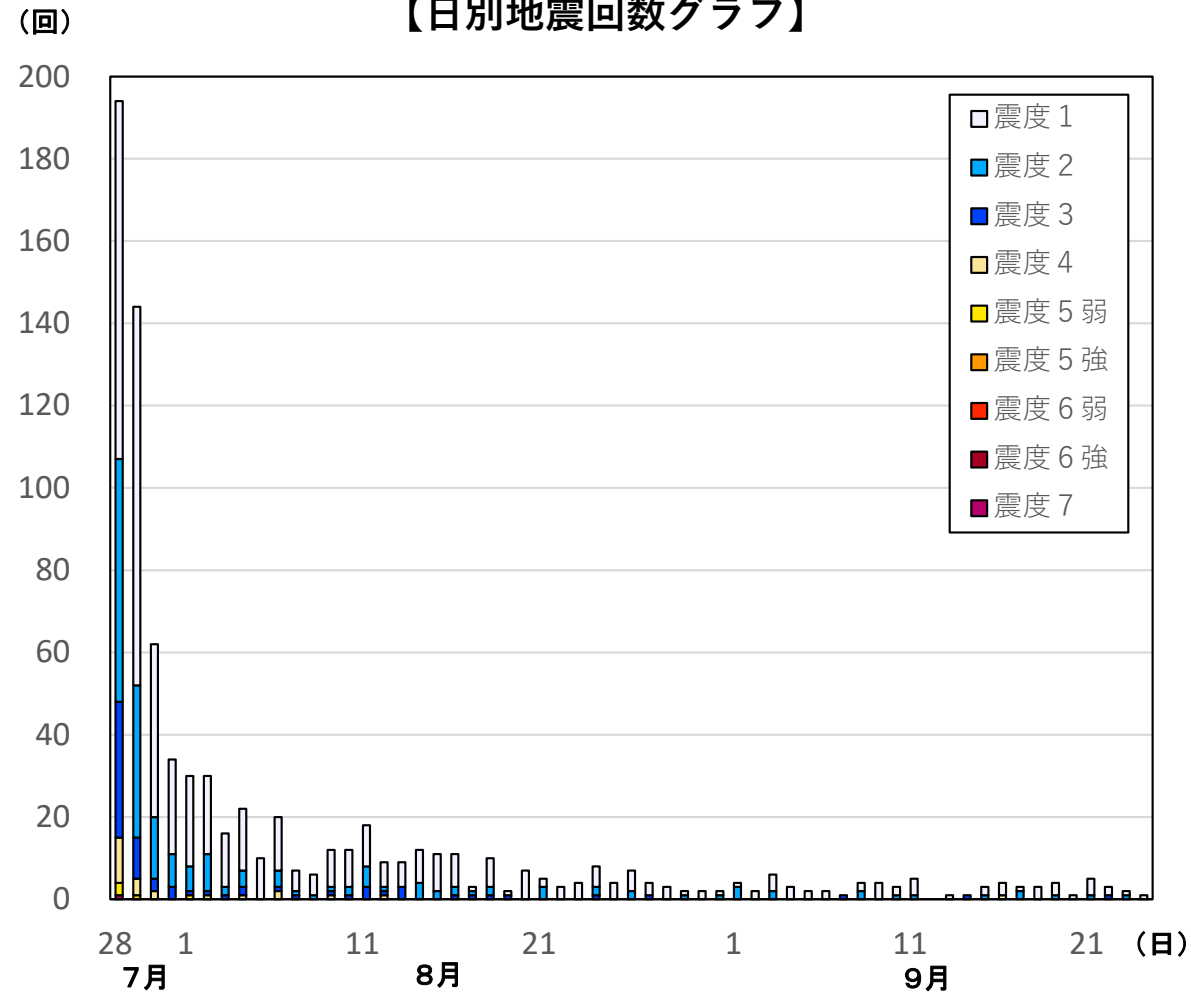
震度1以上を観測した地震の状況

【最大震度別・期間別地震回数表】

（7月28日16時～9月24日15時）

月	日	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数	
		震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	合計	累計
7	28～31	244	119	49	17	4	0	0	0	1	434	434
8	1～10	120	30	9	5	1	0	0	0	0	165	599
	11～20	63	17	11	1	0	0	0	0	0	92	691
	21～31	33	9	2	0	0	0	0	0	0	44	735
9	1～10	22	8	1	0	0	0	0	0	0	31	766
	11～20	18	5	1	1	0	0	0	0	0	25	791
	21	4	1	0	0	0	0	0	0	0	5	796
	22	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	799
	23	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	801
	24	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	802
合計		508	190	74	24	5	0	0	0	1		802

【日別地震回数グラフ】



※掲載している地震回数は速報値であり、後日の調査で変更になることがある。
9月24日は15時までの回数。

- 7月28日16時27分の地震（最大震度7）以降、今回の地震活動の領域で震度1以上を観測した地震が802回（最大震度7：1回、最大震度5弱：5回、最大震度4：24回、最大震度3：74回、最大震度2：190回、最大震度1：508回）発生（9月24日15時00分現在）。

地震活動の状況

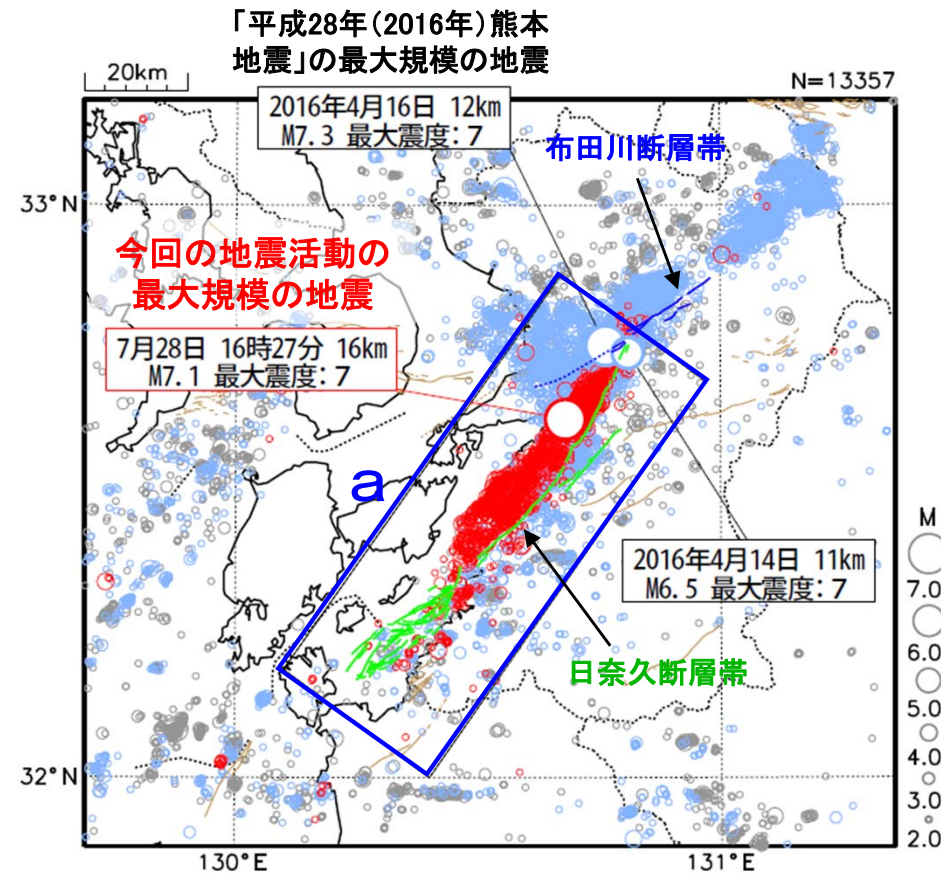
震央分布図

（2000年10月1日～2026年9月24日12時、 $M \geq 2.0$ 、深さ0～20km）

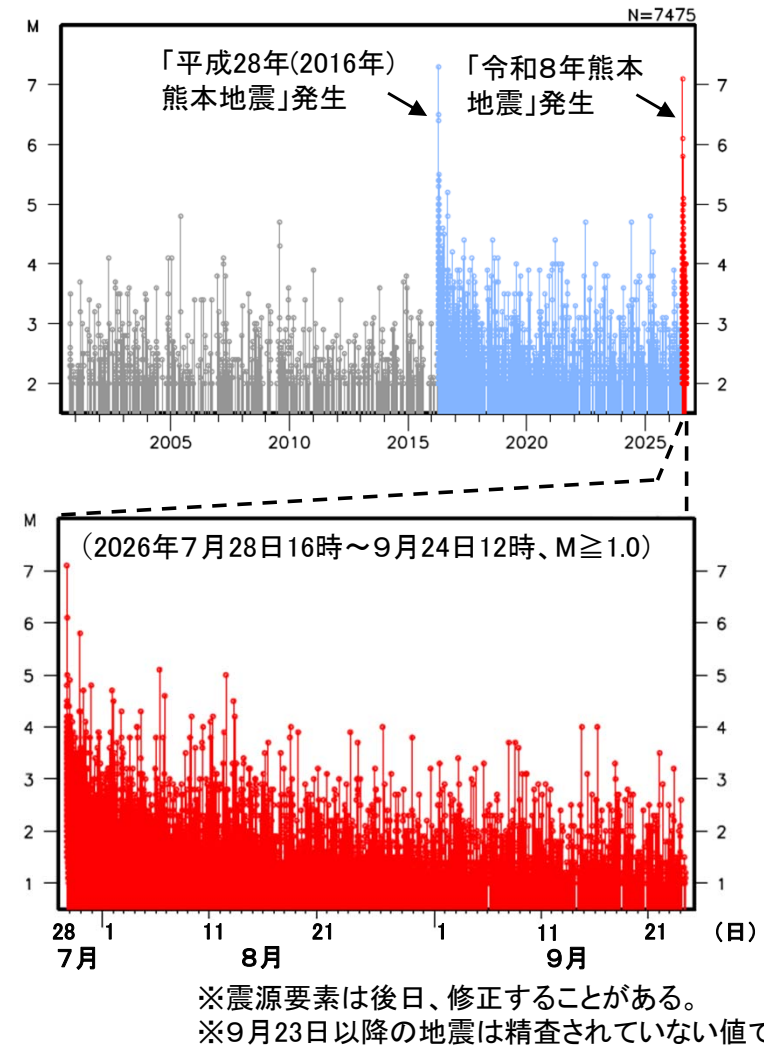
2016年4月14日21時以降の地震を**水色○**で表示

2026年7月28日16時以降の地震を**赤色○**で表示

青、緑、茶色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す



領域a内の地震活動経過図



- 今回の地震活動の領域(領域a)は、2026年7月28日にM7.1の地震(最大震度7)が発生して以降、地震の発生数は平常時と比べて多い状態が継続しているが、大局的には緩やかに減少している。
- 今回の地震活動の最大規模の地震の北東側では、「平成28年(2016年)熊本地震」で最大震度7を観測した地震が発生している。